

インストール～アップデートまでの共通手順

最終更新2025年9月

対象kintone システム管理者・アプリ管理者

サポート窓口ご購入時にご案内したメールアドレスまで

配布ファイル構成

- **プラグイン本体（ZIP）**：kintone へそのままアップロードしてください。
- **導入ガイド（PDF）**：本ドキュメント。社内共有にもご利用ください。

想定読者

kintone の管理機能にアクセスできる担当者。

お問い合わせ前に

プラグイン名・バージョン、発生現象が分かるスクリーンショットをご用意いただくと解決がスムーズです。

Contents

1. [導入前のチェックリスト](#)
2. [プラグイン配布物の確認](#)
3. [kintone へのプラグイン追加手順](#)
4. [アプリでの設定と有効化](#)

5. [プラグインのアップデート方法](#)
6. [トラブルシューティング](#)
7. [サポート窓口と連絡先](#)

1. 導入前のチェックリスト

- ✓ kintone の「システム管理」メニューにアクセスできる権限をお持ちですか？
- ✓ 利用する環境（本番 or テスト）でプラグインの動作検証を行うスペース／アプリを用意しましたか？
- ✓ ご利用のブラウザは最新版ですか？（Google Chrome を推奨）
- ✓ 既存のプラグインと併用する場合、念のためテストアプリで競合が無いか確認することをおすすめします。

ご注意：プラグインの追加や更新は、アプリに影響が出る可能性があります。本番アプリに適用する前にテストアプリで検証してください。

2. プラグイン配布物の確認

ダウンロードした ZIP の中身を確認し、少なくとも以下のファイルが揃っていることを確かめてください。

- **プラグイン本体（ZIP）：**kintone にアップロードするファイルです。解凍せず、そのまま使用します。
- **導入ガイド PDF：**操作手順書。本ドキュメントが該当します。

ヒント：Windows で ZIP を右クリックし「すべて展開」を選ぶとフォルダーが開きます。Mac の場合はダブルクリックで展開されます。

3. kintone へのプラグイン追加手順

1. kintone のシステム管理を開きます

画面右上のアカウントメニューから「システム管理」（または「管理者設定」）を選択します。



2. プラグイン管理画面へ移動

左側のメニューから「カスタマイズ／サービス連携」>「プラグイン」を開き、左上の「読み込む」>「参照」をクリックします。

3. プラグインファイルを選択

配布されたプラグイン本体（ZIP）を選択し、「読み込む」をクリックします。
アップロード完了後、一覧に表示されます。

ここでプラグインを読み込んだ後、各アプリのアプリ設定にある「プラグイン」画面からプラグインの追加を行ってください。

プラグインの一覧 [CSV形式でダウンロードする](#)

プラグイン名	説明
 生産計画・工単オーケストレーター バージョン：0.1.0 利用許可の設定	PLANと工単のアクションを統合し、トランザクション連携と進捗同期を行います。
 在庫・トランザクションプラグイン バージョン：0.1.0 利用許可の設定	在庫トランザクションとバックフラッシュ自動化を行うプラグインです。
 コアマスタープラグイン バージョン：0.1.0 利用許可の設定	製造系プラグインで共通利用するアプリIDやAPIトークン、フィールド設定を管理します。
 一覧集プラグイン バージョン：1.1.4 利用許可の設定	一覧のヘッダーに、現在のビュー条件に一致する全件を対象とした集計チップ（合計、平均、最大値、最小値）を表示します。
 Excel一行貼り付け → フィールド対応インポート バージョン：1.0.8 利用許可の設定	Excel/CSVから1行を貼り付けて、列→フィールドのマッピングで1件ずつ登録する動作を行います。
 ラジオ変更で本日を日付セット バージョン：1.2.1 利用許可の設定	選択したラジオボタンの変更時に、選択した日付フィールドへ本日を自動入力。初回は現在の日付から1日ずらす。
 一覧フィルタ→カスタム表	一覧の絞り込み条件を保ったまま、カスタムビューにテーブルを生成し、CSVと集計（SUM/AVG/COUNT）を提供します。

4. 有効化の準備

追加できたら、該当プラグインのステータスが「利用可能」になっていることを確認してください。アプリへの適用は次の章で行います。

4. アプリでの設定と有効化

1. プラグインを使うアプリを開く

アプリの設定（歯車アイコン）＞「プラグイン」を選択し、「+ プラグインを追加」をクリックします。

2. プラグインの設定画面に入る

一覧から対象プラグインを選択し、「設定」ボタンをクリック。画面の案内に沿って必要項目を入力し、保存します。

プラグイン [?ヘルプ](#)

プラグインの追加や設定を行うことができます。
[追加する]ボタンをクリックして、利用可能なプラグインから使用するプラグインを選択します。
利用可能なプラグインの登録は、[Kintoneシステム管理](#)から行います（Kintoneのシステム管理権限が必要です）。

[+ 追加する](#)

状態 ?	プラグイン名	設定	説明
有効 無効にする	 PDF一括生成		一覧画面からテンプレートPDFを読み込
有効 無効にする	 一覧日付スライダープラス		一覧ビューに期間スライダーとプリセッ
有効 無効にする	 フィールドの値コピープラグイン / Field-Value copy Plugin 外部リンク		詳細画面・一覧で選択したフィールドに
有効 無効にする	 本日ラジオ		選択したラジオボタンの変更時に、選択

3. アプリを更新（再利用）

設定を保存したら、アプリ設定画面右上の「保存」、続いて黄色の「アプリを更新」ボタンを押してください。これでプラグインが有効になります。

4. 動作確認

アプリ画面に戻り、想定どおりに動作するか確認します。問題がある場合は設定値や他プラグインとの競合をチェックしてください。

5. プラグインのアップデート方法

1. 配布サイトから最新版のプラグイン本体（ZIP）とガイドをダウンロードします。
2. 画面右上のアカウントメニューから「システム管理」（または「管理者設定」）を選択します。
3. 左側のメニューから「カスタマイズ／サービス連携」>「プラグイン」を開き、左上の「読み込む」>「参照」をクリックします。
4. 配布されたプラグイン本体（ZIP）を選択し、「読み込む」をクリックします。アップロード完了後、最新版に更新されます。
5. 必要に応じて、リリースノートや変更点をアプリ利用者へ共有してください。
6. 旧バージョンの ZIP はバックアップとして保管しておく、万一のロールバック時に安心です。

6. トラブルシュート

画面が真っ白になる／プラグインが動かない場合

- ✓ ブラウザーの再読み込み（Ctrl + F5 または Cmd + Shift + R）を実行してください。
- ✓ 他プラグインを一時的に無効化し、競合が無いか切り分けます。
- ✓ プラグイン設定内容が正しいか、入力漏れが無いか確認します。

アップデート後にエラーが出る場合

- ✓ アプリを更新し忘れていないか確認してください。
- ✓ アプリのカスタマイズ JavaScript / CSS との競合も考えられるため、一時的に無効化して様子を見ます。
- ✓ エラーメッセージが表示される場合は、スクリーンショットを撮影してサポート窓口へお知らせください。

7. サポート窓口と連絡先

解決しない場合は、以下の情報を添えてサポート窓口までご連絡ください。

お問い合わせ時のチェック項目

- ご利用中のプラグイン名とバージョン
- 発生日時・操作手順
- 表示されたエラーメッセージやスクリーンショット
- kintone のドメイン名（例：example.cybozu.com）

サポート窓口

ご購入時にご案内したメールアドレス / フォームまでご連絡ください。

受付時間：平日 10:00 – 18:00（日本時間）

※祝日・弊社指定休日を除く

© 2025 PlugBits. All rights reserved. 無断転載を禁じます。

© 2025 PlugBits. All rights reserved.